

学校教育目標

豊かな心と
健やかな体を持ち
進んで学ぶ子どもを育てる



♪もうすぐ前期終了です

早いものでもうすぐ学校の一年の折り返し地点となります。10月15日には前期終了となり、この4月からの子どもたちの各教科の学習活動について観点別評価及び記述で示された通知表が一人一人に手渡されます。昨年度より学習指導要領が改訂され、目指すべき方向も、学習内容も、新たに刷新されました。この改訂では、子どもたちの学習活動に対する「評価」の考え方も新しい形で示され、昨年度より通知表の形式も変更となっています。この、「評価」はどのような観点で行われているかについての考え方を今回の学校だよりでは簡単にお示ししたいと思います。

学習評価についての考え方

◆学習指導要領とは

「学習指導要領」とは、全国どこの学校でも一定の水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程の基準です。およそ10年に一度改訂されこれを基に教科書や時間割が作られています。

◆今回の改訂の方向性（令和2年度より実施）

今回は「子どもたち一人一人が、予測できない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となっていけるようにする」ことを基本的な方向性として改訂されています。

◆資質・能力の3つの柱と、評価

今回の改訂では各教科の目標及び内容が資質・能力の3つの柱（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう力、人間性」）で再整理されたことを踏まえそれに合わせて評価についても全ての教科において（「特別の教科 道徳」を除く）次の3観点に整理されています。



自分のタブレットを使ってインターネットで調べながら、わかったことをまとめています。（4年生総合の時間【環境問題】）

1つ目の柱

何を理解しているか 何ができるか →『知識・技能』

ここでは、各教科で習ったことだけではなく、それを今まで知っていたことと関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能等を習得したりできているか評価します。

2つ目の柱

理解していること・できることをどう使うか →『思考・判断・表現』

知識・技能に比べてより広い力を評価します。各教科で課題に向き合って解決していく能力や、友達と協働しながら解決策を見出す力、自らの思いを表現する力が評価されます。

3つ目の柱

『主体的に学習に取り組む態度』

積極的な発言（授業中の挙手）など、性格・行動のみを評価することではなく、自分の学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら学ぼうとしているかどうかという意志的な側面を評価します。

どの評価の観点においても、キーワードとなるのは、「主体的・対話的で深い学び」であり、一人一人の「生きる力」をはぐくむ、『主体性』や『問題解決能力』です。

柏井小学校では、これらの力をつけていくためには、ベースには基礎学力の定着が必要、と考え、日々の学習活動を行っています。また、各教科の授業の中では主体性をはぐくむ場面も多く設定されています。

前期の「評価」に関しても、子どもたちが自分の課題を理解でき、自己の学習について調整する良いチャンスととらえています。おうちでもぜひ、今何ができているのか、逆にどの部分を努力しなければいけないのかを話し合う機会とし、それによって子どもたちの意欲が高まるものとしていただければと思います。

10月の行事予定

- 1日(金) オープンスクール
- 4日(月) 前期末短縮日課(全学年5校時日課)～8日(金)
- 9日(土) PTA 理事会
- 11日(月) 口座引き落とし日
4～6年 6校時オンライン授業
- 13日(水) 5校時日課 5年林間学校説明会(15:00)
- 14日(木) 芸術鑑賞教室
- 15日(金) 前期終了 あゆみの日 放課後学習(1.3年)
- 18日(月) 後期開始 5年すこやか検診
- 20日(水) 委員会活動
6年修学旅行説明会(15:45)
- 21日(木) 読み聞かせ
- 22日(金) 放課後学習(2.4年)
- 25日(月) サツマイモ収穫(雨天27日)
- 27日(水) クラブ活動
- 28日(木) 5年林間学校～29日(金)(長野県茅野市方面)
柏井公民館スクールギャラリー出展～11/11
- 29日(金) 放課後学習(1.3年)

「柏井公民館スクールギャラリー」について
柏井公民館で地域の児童生徒の絵を展示し、サークル活動で来館した方々に鑑賞していただくことになりました。